（別紙２の２）

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール　事業所名：グループホームとうごう　ユニット名：さくらんぼ　外部評価実施日：令和５年１月 17 日

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	ご家族様より
Ⅰ.理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	「安心安全で住み慣れた地域に開かれた家」を事業所の理念に掲げホール、事務所の目立つ所に掲示して管理者、職員共に共有し時々顧みながら実践につなげている。また新人職員が入った時には、その都度理念の想いを伝えている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域の理解の下、コロナ禍の制限（時間や人数）はあるもののご家族様との面会を楽しみにして交流されている。面会に来られた、ご家族様に聞かれた質問や疑問には分かりやすく認知症の理解や支援の方法を伝えて事業所の地域貢献に努めている。また開所当時からお世話になっている理容店にお願いし訪問理容を行っている。	コロナの影響もあり、全員実施できなかった為 B とした。		

3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	2ヶ月に一度定期的に書面にて入居状況毎月の行事、ヒヤリハット事故報告等を行い意見質問に迅速に対応し、次回の運営推進会議で回答しサービス向上につなげている。	上文同様の内容の為Bとした。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	介護保険証の更新、認定調査の日程調整、入居状況の確認、生活保護での手続き上の困難事例の相談、新型コロナインフルエンザの感染状況確認やワクチン接種等を電話や市役所の担当窓口に問い合わせ情報を交換している。	生活保護の方が入居する際、制度について学びながらスムーズに進められるようにしていきたい。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束禁止宣言を掲示し職員間で共有している。本社からの事例やインターネットを活用して情報を得てカンファレンスで検討会議や資料を基にした勉強会を開催し正しい知識を職員間で共有できるようにしてサービスに取り組んでいる。		A. 充分にできている 2名 B. ほぼできている 3名 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	サービスに取り組んでいる

6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないよう注意を払い、防止に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	虐待については、ご利用者様との関わり合いの様子を見ながらケースに応じた連帯体制を検討し事業所内のカンファレンス等で虐待とは何か具体的に学び情報を共有して防止に努めている。また通報義務を理解し困難事例については虐待につながらないように話し合い情報共有している。		A. 充分にできている 2名 B. ほぼできている 3名 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	具体的に学び情報を共有し義務をきちんとしている。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	成年後見人を利用されている、ご利用者様を通して成年後見人の役割、必要性、家庭環境を理解してご利用者様の権利擁護を守り支援している。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	契約、解約、改定の際には、ご利用者様、ご家族様に分かりやすく口頭や書面・電話で伝えている。			

9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	面会時や電話・お便りで、ご利用者様、ご家族様の意見要望をお聞きして管理者を通して本社会議の議題等に上げて迅速に対応している。		A. 充分にできている 3 名 B. ほぼできている 1 名 C. あまりできていない 1 名 D. ほとんどできていない	管理者と職員が迅速に対応うしてくれます。細かい連絡等も連絡頂いており安心してます。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本社での管理者会議や毎月のカンファレンスで発言する機会を設けている。また管理者と話す機会を随時設けて代表者に意見・要望を伝えている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員一人ひとりの実情に応じて柔軟に働き方改革を行い、働きやすい環境を整えている。キャリアアップ制度を導入して賞与時に段階的に自己評価、管理者評価、本社評価を通して就業環境の整備に努めている。		A. 充分にできている 1 名 B. ほぼできている 3 名 C. あまりできていない 1 名 D. ほとんどできていない	

12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	事業所内での指導体制について担当を決めて指導を行っている。 また外部の研修や資格所得に向けて自主的に受ける機会を与えている。 機会を設けてはいるが対面での研修は減り、リモートでの研修には事業所の整備が追い付いていない。		A. 充分にできている 1 名 B. ほぼできている 3 名 C. あまりできていない 1 名 D. ほとんどできていない	
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍により情報不足で同業者と交流する機会が減り十分な研修は出来ていないが、県や市からの情報やインターネット等で情報を取り入れてサービス向上に努めている。 他事業所の研修報告を書面で回覧し介護の質を高めている。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員はご利用者様との時間を共有し、出来ることは手伝って頂きお互い第 2 の家のように暮らしを支え合っている。			

15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍により当たり前に面会されていた友人や親戚の方等には会う事は出来ないのが現状だが、ご家族様の協力の基、ご利用者様一人ひとりの性格や、こだわり・相性を把握し本人様が生き生きと生活出来るように支援している。	コロナの影響で面会制限している為満足できていなこともありＣとした。		
Ⅱ．その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	お茶の時間などに昔の仕事や生活歴等をお聞きし、ご利用者様の希望や想いに寄り添って事業所で出来ることをして頂いている。困難な方には、ご家族様に可能な範囲でお聞きし実行している。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイディアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月のカンファレンス等や申し送り等で課題やケアのあり方について職員間で検討し、ご本人、ご家族様の要望も、お伺いして介護計画を作成している。	ご本人と家族との関りを考えＡにしていきたい。	A. 充分にできている　1名 B. ほぼできている　3名 C. あまりできていない D. ほとんどできていない　1名	ご本人、家族の要望する事を対応してくれる。

18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個人のカルテや申し送り、ノート等で情報を共有し実践や介護計画の見直しに活かしている。		A. 充分にできている 1名 B. ほぼできている 3名 C. あまりできていない 1名 D. ほとんどできていない	個人のノート等情報を共有して介護計画を立てているようです。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々に生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	アセスメントで必要としている支援を見極め予後について見据えて今後必要とされるサービスの利用についても説明している。	グループホームの役割を理解して頂き、家族との信頼関係を築きながら面会時等に今後必要となる特別養護老人ホームや病院等の利用について説明している。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族様や地域の方々のご協力を仰ぎ、消防署、地域包括、市役所、区長様、民生委員様等の連携を図り支援している。			

21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の希望や特変があれば看護職員、ご家族様と相談し通院を依頼し、不都合があれば事業所で通院を行っている。緊急であれば救急病院に直ちに通院し、かかりつけ医やご家族と連携を図っている。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご利用者様の入院の際には看護サマリーや電話などで入退院支援室の相談員と情報提供を行い退院後も継続して事業所に戻れる体制を整えている。		A. 充分にできている 2名 B. ほぼできている 3名 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	通院の際に充分にできている。急にケガした時の対応があわててやっているようですが おちついて対応してほしいです。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	サービス契約時に、ご利用者様が重度化した場合の相談を実施し、ご本人様、ご家族様と徐々に関係を深めて信頼関係を築き状態の変化を常に伝えて重度化した場合や終末期のあり方について主治医、看護職員と共に支援に取り組んでいる。		A. 充分にできている 1名 B. ほぼできている 4名 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	事業所で出来る事を十分にチームで支援に取り組んでいるようです。 ありがとう！！

24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年 2 回以上の消防訓練等で心肺蘇生法及び AED 使用法訓練、通報訓練等を行い実践力につなげている。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域の協力を積極的に促し、あらゆる災害に備えられるように事業所での訓練を重ねている。 夜間帯に少人数で避難できるよう消防署の指導の下、地域にも協力して頂ける様、検討している。	昨年度は地震・火事の避難訓練を年 2 回実施しました。R5 年度からは土砂水害にも対応出来るように年3回の避難訓練を予定しています。	A. 充分にできている 1 名 B. ほぼできている 4名 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	夜間に少人数みたいですので、あわてず職員の人も気を付けて行動お願いします。
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご利用者様一人ひとりの人格や性格を尊重し真心を持って対応し丁寧な言葉使いをしている。		A. 充分にできている 1 名 B. ほぼできている 3 名 C. あまりできていない D. ほとんどできていない 1名	一人一人の事を尊重して真心を込めて対応しているようです。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご利用者様一人ひとりのペースを大事にし、一人ひとりのご要望に合わせた過ごし方をして頂いている。			

28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご利用者様と一緒にテーブル拭き、食器やお盆拭き等をしている。時折、手作りのおやつや季節の果物などを提供している。		A. 充分にできている 2名 B. ほぼできている 3名 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	いつも季節の果物など家では食べない物毎回別の物などよくやってくれてます。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご利用者様一人ひとりに合わせた食事形態に調理を行い摂取状況や量の観察、記録を行い分析している。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎食後に口腔ケアを一人ひとりに合わせた介助方法で行い口腔内の清潔保持に努めている。また月1回の訪問歯科により口腔ケアを実施している。		A. 充分にできている 2名 B. ほぼできている 3名 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎食後のケアを家ではほとんどできていなかったのにきちんとして頂きありがとう！
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的に排泄チェックを行い自立しておられる、ご利用者様にも声掛けを行い、一人ひとりに合わせたパターンを把握し自立に向けた支援をしている。また、必要時に看護職員、主治医、ご家族様に相談し内服薬の調整、日々の水分摂取量の確認を行っている。		A. 充分にできている 1名 B. ほぼできている 4名 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家にいる時より事業所に暮らして行動がおかげ様できちんとやっていると聞き助かっています。

32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	週 3 回の入浴時には、ご利用者様の体力に合った入浴方法で実施している。一人ひとりの要望で順番を変更したりし状況や症状に合わせて支援している。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々の状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	安心して安眠できるように自室の環境を整え危険のリスクを無くし日々職員間で支援している。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	薬の処方内容は看護職員の指示のもとに薬情報を共有し、ご利用者様の各個人のカルテに綴じて、いつでも確認できるようにしている。変化がある場合には看護職員に報告し記録している。		A. 充分にできている 3 名 B. ほぼできている 2 名 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家では薬の服薬はなかなかうまくいかず、薬をバラバラにして飲んだり飲まなかったり、管理して頂き助かっています！
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の生活の中で、ご利用者様が生き生きと過ごされるように一人ひとりに合わせた役割を分担し、毎月の誕生会や行事などで気分転換等の支援をしている。	ご利用者様全員に十分満足して頂いていると思っているが 100%でないという事で B にした。		

36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるようにしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍により、必要以上の外出はできていないが、なじみの地域の美容室に出かけて髪をそめたりして、ご家族様や地域の方々の協力を得て外出支援をしている。	コロナ禍で思うようにできなかったのでCと評価した。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご利用者様が必要な日用品を、お預かり金から職員が購入させて頂いている。各ご利用者様の、ご家族様に領収書と共に、お預かり金の明細書を郵送させて頂いている。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族様の手紙を、ご利用者様にお渡しして読んで頂いている。必要時には、ご利用者様が直接電話口に出て、ご家族様と話が出来る様に職員が間に入って支援している。			

39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	施設内の環境と衛生面、安全面等を整えて、季節感のある装飾や行事の写真等を飾り、ご本人様が居心地良く過ごされるように共有空間を整えている。 汚れや埃が溜まらないように、また、コロナ禍の時世でテーブルの消毒・手指消毒等、念入りに行っています。		A. 充分にできている 3 名 B. ほぼできている 2 名 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	いつお邪魔しても明るくきれいな空間です。 本人はおだやかに楽しそうです。
Ⅳ. 本人暮らしの状況把握・確認項目（利用者一人ひとりの確認項目）							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご利用者様一人ひとりのペースを大事にして個人の要望に合わせて画一的にならない様に過ごして頂いている。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご利用者様の話やご家族様からの、ご自宅での過ごし方や生活習慣をおききし.、ご自宅からホームの生活に負担のないように暮らせるように支援している。			

42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族様や医療関係者との連帯により体調異変があれば即対応出来る様に支援している。		A. 充分にできている 3名 B. ほぼできている 1名 C. あまりできていない 1名 D. ほとんどできていない	
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	これまでの暮らし方を出来るだけ継続出来るようにホームで出来る事はして頂いている。			
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近（自室等）に持つことができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	居室の部屋には入所時から今まで使用していたなじみの家具や家族写真など、ご利用者様の思い入れがあるものを置いて頂き、ご本人様の居心地の良い環境を整えている。		A. 充分にできている 4名 B. ほぼできている 1名 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催（祭）事に参加することができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍により、あまり外出は出来ていないがホームの畑を眺めたり近所を散歩する等をして出来る事を行っている。	敷地内の生活が中心という事でＣとした。		
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	建物内部で認知症のご利用者様が不安にならないように、また他利用者様とトラブル等にならないように自分の居室戸やトイレに貼り紙をして案内している。			

47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご利用者様が以前されていた仕事や昔の暮らしぶりをお茶の時間に聞かせて頂いている。		A. 充分にできている 1名 B. ほぼできている 2名 C. あまりできていない 2名 D. ほとんどできていない	家ではあまりしゃべらないので、心配していたのですが同じ年の人と楽しく過ごしていると聞き安心しています。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍の制限により家族以外の方と接する事が出来なくなっているが状況により例外的に家族以外の方も面会できている。			
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	長引くコロナ禍で面会や外出の制限がある中で迅速なワクチン接種や感染対策の確立で正しい知識を得て正しく恐れるウイズコロナの社会を受け入れて出来る事を模索し少しずつボランティア等の受け入れなどが出来れば良いと思われる。	少しでもボランティアを受けられればと思っている。 利用者本意を忘れず職員一同協力して対応していくことが今年の目標です。	A. 充分にできている 1名 B. ほぼできている 2名 C. あまりできていない 1名 D. ほとんどできていない 1名	家にいる頃よりはなんか和んで生活しているように見える。 感謝！